

「A」次の古語の訳語として最も適当なものを選び、番号で答えよ。

- 1 ぐす
①現れる ②つき従う ③移動する ④外出する
- 2 うす
①亡くなる ②横になる ③逃げ出す ④病気になる
- 3 いらふ
①話す ②断る ③訪ねる ④答える
- 4 かづく「四段」
①頼りにする ②ほうびをいただく ③頼りにさせる ④ほうびを与える
- 5 おこなふ
①仏道の修行をする ②講義する ③参詣する ④指図する
- 「B」次の文の「訳」の「」に入る語句として最も適当なものを選び、番号で答えよ。

- 6 郎等までに物がかづけたり。(土佐日記)
①片づけ ②預け ③与え ④いただいた
- 7 漕ぎ上るに、川の水干て、悩みわづらふ。(土佐日記)
①慌てる ②立ち止まる ③あきらめる ④苦勞する
- 8 魚などものせよ。(蜻蛉日記)
①つかまえよ ②逃がせよ ③食べよ ④手にせよ
- 9 いと恐ろしと思してわななき給ふ。(源氏物語)
①ふるえ ②逃げ ③見捨て ④隠れ
- 10 翁を、いとほし、かなしと思しつることも失せぬ。(竹取物語)
①消え ②隠れ ③忘れ ④やめ
- 11 霧いと深くたちわたれり。(源氏物語)
①一面に ②遠くに ③自然に ④近くに
- 12 心ざし深かりける人、行きとぶらひけるを、正月の十日ばかりのほどに、ほかに隠れにけり。(伊勢物語)
①「ある女への」愛情が深かった男が、(女の所へ)行って「」たのだが、正月十日あたりのころに、(女は)よそに姿をかくしてしまった。
①捜し ②帰っ ③確かめ ④訪れ
- 13 かの御法事などし給ふにもいかめしうとぶらひきこえ給へり。(源氏物語)
①敬意を表し ②あいさつし ③取り扱い ④弔問し
- 14 御衣ひきかづきて臥し給へり。(源氏物語)
①広げ ②かぶっ ③渡し ④ちぎっ
- 15 心地惑ひにけり。(伊勢物語)
①「気持ち」が「」てしまった。
①移っ ②高揚し ③落ち着い ④乱れ

解答

【新二年生用】 古文単語330三訂版 P 805 P 87

- 15 ((④))
- 14 ((②))
- 13 ((④))
- 12 ((④))
- 11 ((①))
- 10 ((①))
- 9 ((①))
- 8 ((③))
- 7 ((④))
- 6 ((③))
- 5 ((①))
- 4 ((②))
- 3 ((④))
- 2 ((①))
- 1 ((②))